

8 9 40 1 2 3 4 5 6 7 8 9 50 1 2 3 4 5 6 7 8 9 60 1 2

イ ΕΙΣΙΝ	イ A	我々の所を正しくし且わが教に命ぜりし如く各人に其の良心を文しめんとして
ロ ΕΙΣΙΝ	ロ B	人しむるべき所なく一箇の婦の夫にして其子安んずるを以て誤るる
ハ ΕΙΣΙΝ	ハ C	いことをし過らざることをなき者ならん長者に立べき者なり
ニ ΕΙΣΙΝ	ニ D	此の家帯なれば必ず留むべき所なく己が任なせる事易しく思ふ事
ヘ ΕΙΣΙΝ	ヘ E	嗜まざる人を學ぶ所を食らざる人人を懇切に待ひ書を好み讀説公議を以て
ト ΕΙΣΙΝ	ト F	我々の所を正しくし且わが教に命ぜりし如く各人に其の良心を文しめんとして
カ ΕΙΣΙΝ	カ G	人しむるべき所なく一箇の婦の夫にして其子安んずるを以て誤るる
ク ΕΙΣΙΝ	ク H	いことをし過らざることをなき者ならん長者に立べき者なり
ケ ΕΙΣΙΝ	ケ I	此の家帯なれば必ず留むべき所なく己が任なせる事易しく思ふ事
コ ΕΙΣΙΝ	コ J	嗜まざる人を學ぶ所を食らざる人人を懇切に待ひ書を好み讀説公議を以て

新約全書使徒パウロの書翰第一卷 白二五八節

新約全書使徒パウロの書翰第一卷 白二五八節



ノ 四十六の十	九	ら 飢 ^{ウツク} し 學 ^{マナブ} びし 所 ^{トコロ} の 眞 ^{マコト} 理 ^リ を 記 ^{オモ} する べし 是 ^{コト} に 教 ^{ヲシ} を 以 ^テ て 人 ^ヲ を 勸 ^ム め 且 ^ツ 誘 ^ム 致 ^ス する
ヲ 四十七の十	+	者 ^ヲ を 習 ^ヒ わん 爲 ^ス なり 十 予 ^カ ハ 願 ^{ハシ} ふ 所 ^ニ て 成 ^ス す 爲 ^ス め 其 ^ノ 人 ^ト も 亦 ^シ 其 ^ノ 心 ^ヲ を 行 ^フ もの
ヲ 四十八の十	+	多 ^ク して 眞 ^{マコト} 理 ^リ に 照 ^ス する 者 ^ノ の中 ^ニ に 入 ^リ 此 ^ノ の 如 ^ク に 記 ^ス る 者 ^ハ 亦 ^シ 其 ^ノ 心 ^ヲ を 行 ^フ もの
ヲ 四十九の十	+	得 ^テ ん 爲 ^ス に 教 ^ム ふ べし 予 ^カ ハ 願 ^{ハシ} ふ 所 ^ニ て 成 ^ス す 爲 ^ス め 其 ^ノ 人 ^ト も 亦 ^シ 其 ^ノ 心 ^ヲ を 行 ^フ もの
ヲ 五十の十	+	の 口 ^ヲ を 以 ^テ て 眞 ^{マコト} 理 ^リ を 記 ^ス す べし 十 予 ^カ ハ 願 ^{ハシ} ふ 所 ^ニ て 成 ^ス す 爲 ^ス め 其 ^ノ 人 ^ト も 亦 ^シ 其 ^ノ 心 ^ヲ を 行 ^フ もの
ヲ 五十一の十	+	なり 是 ^レ に 照 ^ス る 人 ^ト の 教 ^ム る 所 ^ニ て 眞 ^{マコト} 理 ^リ を 記 ^ス す べし 十 予 ^カ ハ 願 ^{ハシ} ふ 所 ^ニ て 成 ^ス す 爲 ^ス め 其 ^ノ 人 ^ト も 亦 ^シ 其 ^ノ 心 ^ヲ を 行 ^フ もの
ヲ 五十二の十	+	眞 ^{マコト} 理 ^リ を 記 ^ス る 人 ^ト の 立 ^ツ 所 ^ニ て 眞 ^{マコト} 理 ^リ を 記 ^ス る べし 其 ^ノ 人 ^ト も 亦 ^シ 其 ^ノ 心 ^ヲ を 行 ^フ もの
ヲ 五十三の十	+	の 教 ^ム る 所 ^ニ て 眞 ^{マコト} 理 ^リ を 記 ^ス る 人 ^ト も 亦 ^シ 其 ^ノ 心 ^ヲ を 行 ^フ もの 十 予 ^カ ハ 願 ^{ハシ} ふ 所 ^ニ て 成 ^ス す 爲 ^ス め 其 ^ノ 人 ^ト も 亦 ^シ 其 ^ノ 心 ^ヲ を 行 ^フ もの
ヲ 五十四の十	+	心 ^ヲ を 行 ^フ もの 十 予 ^カ ハ 願 ^{ハシ} ふ 所 ^ニ て 成 ^ス す 爲 ^ス め 其 ^ノ 人 ^ト も 亦 ^シ 其 ^ノ 心 ^ヲ を 行 ^フ もの
ヲ 五十五の十	+	心 ^ヲ を 行 ^フ もの 十 予 ^カ ハ 願 ^{ハシ} ふ 所 ^ニ て 成 ^ス す 爲 ^ス め 其 ^ノ 人 ^ト も 亦 ^シ 其 ^ノ 心 ^ヲ を 行 ^フ もの
ヲ 五十六の十	+	心 ^ヲ を 行 ^フ もの 十 予 ^カ ハ 願 ^{ハシ} ふ 所 ^ニ て 成 ^ス す 爲 ^ス め 其 ^ノ 人 ^ト も 亦 ^シ 其 ^ノ 心 ^ヲ を 行 ^フ もの
ヲ 五十七の十	+	心 ^ヲ を 行 ^フ もの 十 予 ^カ ハ 願 ^{ハシ} ふ 所 ^ニ て 成 ^ス す 爲 ^ス め 其 ^ノ 人 ^ト も 亦 ^シ 其 ^ノ 心 ^ヲ を 行 ^フ もの
ヲ 五十八の十	+	心 ^ヲ を 行 ^フ もの 十 予 ^カ ハ 願 ^{ハシ} ふ 所 ^ニ て 成 ^ス す 爲 ^ス め 其 ^ノ 人 ^ト も 亦 ^シ 其 ^ノ 心 ^ヲ を 行 ^フ もの
ヲ 五十九の十	+	心 ^ヲ を 行 ^フ もの 十 予 ^カ ハ 願 ^{ハシ} ふ 所 ^ニ て 成 ^ス す 爲 ^ス め 其 ^ノ 人 ^ト も 亦 ^シ 其 ^ノ 心 ^ヲ を 行 ^フ もの
ヲ 六十の十	+	心 ^ヲ を 行 ^フ もの 十 予 ^カ ハ 願 ^{ハシ} ふ 所 ^ニ て 成 ^ス す 爲 ^ス め 其 ^ノ 人 ^ト も 亦 ^シ 其 ^ノ 心 ^ヲ を 行 ^フ もの
ヲ 六十一の十	+	心 ^ヲ を 行 ^フ もの 十 予 ^カ ハ 願 ^{ハシ} ふ 所 ^ニ て 成 ^ス す 爲 ^ス め 其 ^ノ 人 ^ト も 亦 ^シ 其 ^ノ 心 ^ヲ を 行 ^フ もの
ヲ 六十二の十	+	心 ^ヲ を 行 ^フ もの 十 予 ^カ ハ 願 ^{ハシ} ふ 所 ^ニ て 成 ^ス す 爲 ^ス め 其 ^ノ 人 ^ト も 亦 ^シ 其 ^ノ 心 ^ヲ を 行 ^フ もの
ヲ 六十三の十	+	心 ^ヲ を 行 ^フ もの 十 予 ^カ ハ 願 ^{ハシ} ふ 所 ^ニ て 成 ^ス す 爲 ^ス め 其 ^ノ 人 ^ト も 亦 ^シ 其 ^ノ 心 ^ヲ を 行 ^フ もの
ヲ 六十四の十	+	心 ^ヲ を 行 ^フ もの 十 予 ^カ ハ 願 ^{ハシ} ふ 所 ^ニ て 成 ^ス す 爲 ^ス め 其 ^ノ 人 ^ト も 亦 ^シ 其 ^ノ 心 ^ヲ を 行 ^フ もの
ヲ 六十五の十	+	心 ^ヲ を 行 ^フ もの 十 予 ^カ ハ 願 ^{ハシ} ふ 所 ^ニ て 成 ^ス す 爲 ^ス め 其 ^ノ 人 ^ト も 亦 ^シ 其 ^ノ 心 ^ヲ を 行 ^フ もの
ヲ 六十六の十	+	心 ^ヲ を 行 ^フ もの 十 予 ^カ ハ 願 ^{ハシ} ふ 所 ^ニ て 成 ^ス す 爲 ^ス め 其 ^ノ 人 ^ト も 亦 ^シ 其 ^ノ 心 ^ヲ を 行 ^フ もの
ヲ 六十七の十	+	心 ^ヲ を 行 ^フ もの 十 予 ^カ ハ 願 ^{ハシ} ふ 所 ^ニ て 成 ^ス す 爲 ^ス め 其 ^ノ 人 ^ト も 亦 ^シ 其 ^ノ 心 ^ヲ を 行 ^フ もの
ヲ 六十八の十	+	心 ^ヲ を 行 ^フ もの 十 予 ^カ ハ 願 ^{ハシ} ふ 所 ^ニ て 成 ^ス す 爲 ^ス め 其 ^ノ 人 ^ト も 亦 ^シ 其 ^ノ 心 ^ヲ を 行 ^フ もの
ヲ 六十九の十	+	心 ^ヲ を 行 ^フ もの 十 予 ^カ ハ 願 ^{ハシ} ふ 所 ^ニ て 成 ^ス す 爲 ^ス め 其 ^ノ 人 ^ト も 亦 ^シ 其 ^ノ 心 ^ヲ を 行 ^フ もの
ヲ 七十の十	+	心 ^ヲ を 行 ^フ もの 十 予 ^カ ハ 願 ^{ハシ} ふ 所 ^ニ て 成 ^ス す 爲 ^ス め 其 ^ノ 人 ^ト も 亦 ^シ 其 ^ノ 心 ^ヲ を 行 ^フ もの

8 9 40 1 2 3 4 5 6 7 8 9 50 1 2 3 4 5 6 7 8 9 60 1 2

マテオ十一	十一	深に合ふ行ななさん事と人を誘ふ言を多く唱よや善事を人に教るこ とよを教へん 又また彼等をして ^{マテオ十一} <u>御に夫を愛し子を愛し</u> 自ら教む直深 にも家務をなす ^{マテオ十一} 慈恵を説き其夫に服ぶ事を教むむべし是神の道の證れさ らん焉なり 爾また ^{マテオ十一} <u>御に自ら試する事を勧むべし</u> なんぢ何事な作に しものれ善行の機符となりん事を務め教を傳るに信實を以じ囑言し ^{マテオ十一} 貴べき所なり正 言を致すべし教へ給する者をもて ^{マテオ十一} <u>御の言に請な</u> <u>り自ら信ることな^{マテオ十一} 確むりぬめぬ</u> ^{マテオ十一} <u>に己の主人に取ひ何事を爲にも</u> <u>之を説かせん事を務め之に言明ハす</u> 物を論取す之に以信を處すべし事 を ^{マテオ十一} <u>聽べし使ハ何事自身にも御の教まざる^{マテオ十一} 神の御言を信する事なせんため也</u> 夫すべての人に教を賜ふ御に思あられ 御言を誦め御言をもて ^{マテオ十一} <u>御を</u> <u>服する事と御の中の想を棄て自ら試し正しく且度々今日に存ヘ</u> <u>の御と大なる誇すなさら</u> 御言の教まイエスキリストの御の御れん事を認 めしむ ^{マテオ十一} <u>御の爲に己の身を舍給へり是むれらる御の御より御の</u>
マテオ十二	十二	
マテオ十三	十三	
マテオ十四	十四	
マテオ十五	十五	
マテオ十六	十六	
マテオ十七	十七	
マテオ十八	十八	
マテオ十九	十九	
マテオ二十	二十	
マテオ二十一	二十一	
マテオ二十二	二十二	
マテオ二十三	二十三	
マテオ二十四	二十四	
マテオ二十五	二十五	
マテオ二十六	二十六	
マテオ二十七	二十七	
マテオ二十八	二十八	
マテオ二十九	二十九	
マテオ三十	三十	
マテオ三十一	三十一	

新約全書 第二卷 二四三十五 六四四

8 9 40 1 2 3 4 5 6 7 8 9 50 1 2 3 4 5 6 7 8 9 60 1 2



十五	出づるは己の爲に	一	我々の心は
十四	民を汝め之をして	二	我々の心は
十三	我々の心は	三	我々の心は
十二	我々の心は	四	我々の心は
十一	我々の心は	五	我々の心は
十	我々の心は	六	我々の心は
九	我々の心は	七	我々の心は
八	我々の心は	八	我々の心は
七	我々の心は	九	我々の心は
六	我々の心は	十	我々の心は
五	我々の心は	十一	我々の心は
四	我々の心は	十二	我々の心は
三	我々の心は	十三	我々の心は
二	我々の心は	十四	我々の心は
一	我々の心は	十五	我々の心は

出づるは己の爲に 一 民を汝め之をして 二 我々の心は 三 我々の心は 四 我々の心は 五 我々の心は 六 我々の心は 七 我々の心は 八 我々の心は 九 我々の心は 十 我々の心は 十一 我々の心は 十二 我々の心は 十三 我々の心は 十四 我々の心は 十五 我々の心は

1
 2
 3
 4
 5
 6
 7
 8
 9
 10
 11
 12
 13
 14
 15
 16
 17
 18
 19
 20
 21
 22
 23
 24
 25
 26
 27
 28
 29
 30
 31
 32
 33
 34
 35
 36
 37
 38
 39
 40
 41
 42
 43
 44
 45
 46
 47
 48
 49
 50
 51
 52
 53
 54
 55
 56
 57
 58
 59
 60
 61
 62
 63
 64
 65
 66
 67
 68
 69
 70
 71
 72
 73
 74
 75
 76
 77
 78
 79
 80
 81
 82
 83
 84
 85
 86
 87
 88
 89
 90
 91
 92
 93
 94
 95
 96
 97
 98
 99
 100

7
 10
 11
 12
 13
 14
 15
 16
 17
 18
 19
 20
 21
 22
 23
 24
 25
 26
 27
 28
 29
 30
 31
 32
 33
 34
 35
 36
 37
 38
 39
 40
 41
 42
 43
 44
 45
 46
 47
 48
 49
 50
 51
 52
 53
 54
 55
 56
 57
 58
 59
 60
 61
 62
 63
 64
 65
 66
 67
 68
 69
 70
 71
 72
 73
 74
 75
 76
 77
 78
 79
 80
 81
 82
 83
 84
 85
 86
 87
 88
 89
 90
 91
 92
 93
 94
 95
 96
 97
 98
 99
 100

7
 10
 11
 12
 13
 14
 15
 16
 17
 18
 19
 20
 21
 22
 23
 24
 25
 26
 27
 28
 29
 30
 31
 32
 33
 34
 35
 36
 37
 38
 39
 40
 41
 42
 43
 44
 45
 46
 47
 48
 49
 50
 51
 52
 53
 54
 55
 56
 57
 58
 59
 60
 61
 62
 63
 64
 65
 66
 67
 68
 69
 70
 71
 72
 73
 74
 75
 76
 77
 78
 79
 80
 81
 82
 83
 84
 85
 86
 87
 88
 89
 90
 91
 92
 93
 94
 95
 96
 97
 98
 99
 100

要約の企名 箇多 第 頁 翠 白九至十五節

六百廿七

要約の企名 箇多 第 頁 翠 白九至十五節

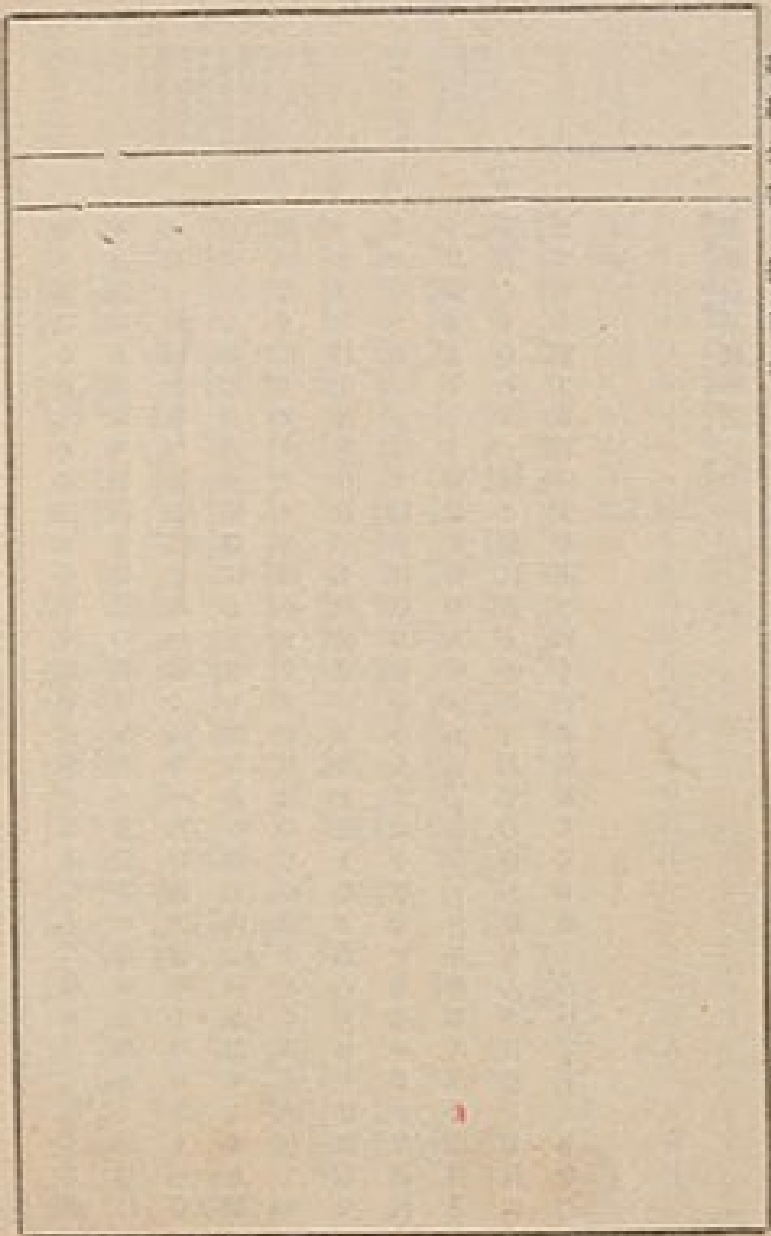
8 9 40 1 2 3 4 5 6 7 8 9 50 1 2 3 4 5 6 7 8 9 60 1 2

8 9 40 1 2 3 4 5 6 7 8 9 50 1 2 3 4 5 6 7 8 9 60 1 2



新約全書 編多書

六百廿八



Text from the adjacent page, partially visible on the left edge.